

市民 農業講座

『さっぽろ農学校』 専修コース 修了式目前!!

市民農業講座「さっぽろ農学校」専修コースにおいて、4月4日から、毎週土曜日に農業支援センターで24人の受講生が、農業応援団として農業に関わっていくのに必要な、野菜と花きの栽培知識や技術を本格的に学んでいます。

9月12日にはさとらんのファーマーズマーケット会場で札幌市内・近郊の農家の方たちとテントを連れ、演習で栽培した農産物の販売実習を行いました。

自分たちが栽培した農産物を買ってもらおうと受講生全員が一丸となって販売した結果、ほぼ完売し販売目標を達成することができました。

今後は札幌市中央卸売市場の見学や成果発表などを経て、10月17日に旧札幌農学校演舞場（通称：札幌時計台）にて修了式を迎えます。



夏休み野菜体験隊2009 ～農業支援センター公開デーの開催

7月25日（土）～26日（日）午前10時から午後4時の二日間、農業支援センターで、夏休み野菜体験隊2009が開催されました。

このイベントは、食と農業のかかわりや農業支援センターの役割について多くの市民に知らってもらうために開催しており、今年で4回目になります。



今年は JA さっぽろ・サツラク農協などの他に丘珠高校の生徒10名も応援で参加してもらい、両日の親子料理教室は、各日10組が申込初日の午前中で満杯となる盛況ぶりでした。

会場では子どもも大人も、100種類を越える野菜を観察しながら、収穫体験や糖度測定・ひまわり迷路などの野菜スタンプラリーを楽しみ、ジャガイモやトウモロコシの試食を行いました。

なかでも好評だったのが、学校給食を作る過程で発生する調理くずや残食などからできたフードリサイクル堆肥で栽培されたコマツナ・ホウレンソウの収穫体験で、小さな子どももはさみで上手に収穫していました。

両日とも、時折の雨の中にもかかわらず、二日間で約700名の家族連れでにぎわいました。

問 い 合 わ せ 先

札幌市農業支援センター

Tel. 787-2220